

## 【概要】

# 2014年度 民間住宅ローン利用者の実態調査 【フラット35利用者編】(第1回)

## I 調査の概要

本調査は、調査対象期間(2014年3月～2014年6月)に民間住宅ローン(フラット35を含む。)の借入れをされた方を対象とし、利用した住宅ローンの金利タイプや住宅ローン選びに関する事項について、インターネットによるアンケート調査を実施し、そのうちフラット35利用者についての結果を取りまとめたものです。(回答数:190件)

## II 調査結果の主なポイント

※<>は、本調査結果の詳細資料中の該当ページ

### 1 フラット35を知るきっかけは、「住宅・販売事業者」など<p.2>

- ・ フラット35を知るきっかけは、「住宅・販売事業者」、「インターネット」及び「新聞記事」が26.8%と、同率で1位となっている。フラット35以外の住宅ローンを利用された方と比較すると、「新聞記事」、「住宅情報誌」、「新聞広告」、「雑誌」等の影響が大きい。

### 2 フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」が最も多い<p.5>

- ・ フラット35を利用した理由は、「金利上昇に備えて将来の返済額を確定」(54.2%)が最も多く前回調査(47.0%)と比べて増加。次いで「金利が低い」(43.7%)となっており、こちらも前回調査(42.1%)と比べて微増

### 3 フラット35に対する満足度は、すべての項目で上昇<p.7>

- ・ フラット35に対する満足度を項目別に尋ねたところ、すべての項目において満足度が前回調査と比べて上昇している。